

# 尿管結石のお話

泌尿器科 医長 酒井 宏昌



「尿管結石」という言葉を聞いたことのある方は多いかと思います。よく「尿道結石」と混同している方もいますが、尿道とは膀胱より下の部分であり、尿管とは腎臓から膀胱に尿が流れる通路のことです。尿道は1本ですが、腎臓は2個ありますから尿管も2本あります。経験者は分かっているでしょうが、経験したことのない方でも“転げまわるほど痛い病気”というイメージを持っている方もいるのではないのでしょうか。尿路全体の結石に生涯に1回でも罹る確率は男性で11人に1人、女性で26人に1人といわれており、そのうち95%は上部尿路(腎臓・尿管)ですから、罹ったことのない人でも決して他人事ではないはずです。今月はこの尿管結石についてお話してみたいと思います。

## 「症状」

片側の背部・側腹部・下腹部の強い痛みや悪心・嘔吐、血尿がありますが、なかにはほとんど症状を伴わない場合もあります。尿管結石だけでは命にかかわることはありませんが、腎盂腎炎(通常38℃以上の発熱)を併発した場合には適切な治療を受けないと、感染が重症化することがあります。また、尿管結石のような症状でも実は循環器疾患(狭心症・心筋梗塞・大動脈瘤など)や消化器疾患(胆石・膵炎・虫垂炎・腸閉塞など)、整形外科疾患(椎間板ヘルニアなど)、皮膚科疾患(带状疱疹)、婦人科疾患であることもあるので症状があったら早めに受診することをお勧めします。

## 「診断」

超音波検査や尿検査、レントゲン撮影でほぼ診断がつくことが多いのですが、レントゲンで写りにくい結石や小さい結石、骨と重なっていて見えづらい結石などの場合には静脈性腎盂造影(IVP)、CT検査で確定診断に至る場合もあります。

## 「治療」

痛みに対してまずは鎮痛剤を使用します。鎮痛剤が効かないような強い痛みや頻回にくる痛みの発作の場合には入院をお勧めします。長径5mm以下の結石の場合は自然排石することが多いですが、それ以上の大きな結石やなかなか排石しない結石の場合には体外衝撃波結石破碎術(ESWL)を行います。この治療は機械で発生させた衝撃波を結石に集中させ破碎するもので、体を切らずに治療できる利点があります。当院での初回治療の場合は



衝撃波結石破碎装置

1泊入院で2回目以降の場合は日帰りで行っています。大抵の結石は1回で割り切れますが、大きさや硬さによっては複数回必要な場合もあります。尿路結石の標準治療となっていますので当然、健康保険が適応されます。結石の種類によっては食事・飲水といった生活習慣の改善や内服薬で再発をある程度予防できるものもあるので、結石分析をなるべく行うようにしています。もし排石した結石を捕れたら持ってきていただくと検査が可能です。

以上尿管結石についてお分かりいただけたでしょうか？夏は汗をかきます。尿が濃くなると尿路結石ができやすくなります。持病等で水分制限がある方を除き、十分な水分摂取をお勧めします。

# 乳腺外来 完全予約制のお知らせ

現在、外科外来では以下の日程で乳腺外来を行っております。

月曜午前 大澤医師 / 水曜午後 田島医師

木曜午後 芹澤医師 / 木曜・金曜午後 矢部医師

7月より住民検診が始まり、2次精密検査・再検査の患者さまで外来が大変混み合います。

患者さまの待ち時間をできる限り少なくし、予約診察をスムーズに行うため、今後、**乳腺外来を完全予約制**にさせていただくこととなりました。

**定期的**に受診されている患者さまも**ご予約が必要**になります。大変ご迷惑をおかけしますが、受診されるすべての患者さまの負担を減らすため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、**外科に受診されていない方でも、当院の診察券(患者ID)をお持ちで症状のある方はご予約をお取りしています。**外科外来までお問い合わせ下さい。(当院初診の方は、お電話にてお問い合わせ下さい。平日8:30~17:00)

※ 症状がなく、検診希望の方、または住民検診のチケット・公費クーポンをお持ちの方は健診センターでの受診(予約制・TEL055-962-9882)をお願いします。

※ ご不明な点は外科外来までお問い合わせ下さい。(平日8:30~17:00)

※ 他院からの紹介状をお持ちの方、住民検診・人間ドック等での2次精密検査ご希望の方は、地域医療連携室にてご予約をお取りします。(予約制・TEL055-952-1000)

# 創立60周年記念 市民公開講座を開催します

「残尿感がある」「出血などで以前より下着が汚れるようになった」とか「歩いているときに違和感がある」・・・これらの症状がある場合は「骨盤臓器脱(子宮脱・子宮下垂など)」を疑う必要があります。今回は、こんな女性の疾患についてのお話です。

日時 平成22年10月9日(土)  
開場12:30 開演13:00

場所 沼津市立図書館 4階 視聴覚ホール  
(公共交通機関をご利用下さい)  
参加費無料(予約不要)

第一部 13:00~14:30

市民公開講座

「骨盤臓器脱のアウトライン 疾患について(仮称)」

講師 信州大学 医学部

泌尿器科学講座 教授 西澤 理先生

座長 浜松医科大学 医学部

産婦人科学講座 教授 金山 尚裕先生

第二部 14:45~15:45

ディスカッション

「聖隷沼津病院における治療の実践(仮称)」

当院医師によるディスカッション

